

6歳臼歯を大切にしよう

6歳臼歯とは？

小学校に入る6歳ごろ、お口の一番奥に新たに生えてくる永久歯で、6歳臼歯とよばれています。



6歳臼歯の働き

- ①永久歯の中で一番大きく、一番かむ力の強い歯です。
- ②しっかりかむことで、あごやからだの成長を助けます。
- ③上下の歯ならびやかみ合わせの基準となる歯です。

6歳臼歯は虫歯になりやすい！

生えるところが奥なので歯ブラシが届きにくく、さらに生えきるまでは歯ぐきがじゃまをするため、虫歯になりやすい歯です。

虫歯にしないためのポイント

- ①お家では、保護者に仕上げ磨きをしてもらいましょう。
- ②歯科医院ではシーラントで溝を埋めてもらったり、フッ素塗布で歯を強くしてもらいましょう。



歯医者さんからのメッセージ

6歳臼歯は極めて大事な歯です。一生大事にするためにも、生えたらなるべく早くフッ素塗布を行いましょう。8020を達成するためにも、定期的に歯科医院で診てもらい虫歯を予防しましょう。

8020

80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう